

## 平成22年度千葉大学大学院「専門看護師強化コース」(看護学研究科)出願要項

### 1. 募集人員

若干名

### 2. 出願資格

平成22年度に看護職として在職中あるいは在職予定の者で、次の各号のいずれかに該当する者(非常勤職員を含む)

- (1) 専門看護師教育課程(がん看護、老人看護、母性看護、小児看護)を修了した者又は、平成21年3月に修了見込みの者
- (2) 専門看護師(がん看護、老人看護、母性看護、小児看護)として認定されている者

### 3. 出願期間および時間

期間 平成22年2月26日(金)から平成22年3月2日(火)

受付時間は、土曜日、日曜日及び祝日を除き、9時から17時までです。

### 4. 出願手続き等

(1) 下記の出願書類等を取りまとめ、看護学部学務グループ大学院担当に提出してください。

- ① 入学願書及び履歴書(本研究科所定の用紙。裏面に入学検定料の「振込み受取書」を貼付)
- ② 大学院の修了証明書又は修了見込証明書
- ③ 専門看護師教育課程修了を証明する書類(本研究科所定の用紙)。あるいは、専門看護師認定証の写し
- ④ 専門看護師強化コース履修希望理由書(本研究科所定の用紙)
- ⑤ 検定料

※入学志願者は、出願前に銀行(ゆうちょ銀行は除く)の窓口から、出願要項の所定用紙(振込依頼書)を用いて、検定料9,800円を電信扱いにてお振り込みください(ATMやネットバンキングによる送金は不可)。振込手数料は出願者が負担してください。

なお、受取書に取扱金融機関収納印がないものは無効となりますので、金融機関で受取書を受領する際、収納印が押されていることを必ずご確認ください。

※振り込み期間:平成22年2月15日(月)から平成22年3月2日(火)までです。

⑥ 合否の結果通知書送付用封筒(長型3号に住所・氏名を明記し、90円切手を貼付したもの)

※「専門看護師強化コース」の科目等履修生を希望する場合は、③④は不要ですが、科目等履修希望理由書(本研究科所定の用紙)が必要です。

(2) 出願にあたっては、あらかじめ専門領域の教授に相談してください。

各領域の教授は以下の通りです。

がん看護: 眞嶋朋子(成人看護学教育研究分野)

老人看護: 正木治恵(老人看護学教育研究分野)

母性看護: 森 恵美(母性看護学教育研究分野)

小児看護: 中村伸枝(小児看護学教育研究分野)

5. 選考方法

出願者から提出された出願書類について審査を行い、可否を決定します。  
 なお、可否の結果については、本人宛通知します。

6. 専門看護師強化コース履修生のコース履修手続き等

必要経費

(1) コース履修手続き期間及び必要経費の納入方法等は、別途通知いたします。なお、合格した者は、次の経費が必要です。入学許可書は、入学料及び授業料(単位分)を納入した者に対して交付します。

※必要経費

入学料 28,200円

(入学時に入学料改定が行われた場合には、改定時から新入学料が適用されます。)

授業料 1単位につき14,800円

(入学時又は在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。)

なお、「専門看護師強化コース」の科目等履修生は、コース履修手続きは不要です。

※「CNS研修」の履修に際しては、以下にご注意ください。

研修機関に支払う研修費、滞在費、交通費、及び海外研修に係るパスポート取得費・海外旅行傷害保険等は、自己負担です。また、研修を行うためには、賠償保険への加入と、胸部レントゲン撮影結果、各種抗体検査(HB肝炎、麻疹、風疹、おたふくかぜ、水痘)の結果及び、抗体が陰性の場合には予防接種記録が必要です。

7. 履修期間、開講科目及び単位数等

(1) 専門看護師強化コース履修生の履修期間は、原則として1年間とします。

(2) 「専門看護師強化コース」の科目等履修生の履修単位の上限は2単位まで、履修期間は1年間です。

(3) 開講科目、単位数および開講予定は次のとおりです。

平成22年度 専門看護師強化コース 開講科目

科目名	科目履修の可否	単位数		担当教員
		必修	選択	
専門看護師のための最新薬理学	可	1(講義)		教授 山田重行 他
専門看護師のための最新病態学	可	1(講義)		教授 岡田忍 他
コンサルテーション実践強化演習	可		*1(演習)	准教授 黒田久美子 他
組織における高度実践看護論	否	2(講義)		教授 手島恵 他
CNS 研修	否		2(演習)	教授 眞嶋朋子(がん看護) 教授 正木治恵(老人看護) 教授 森 恵美(母性看護) 教授 中村伸枝(小児看護)

- ・専門看護師強化コース履修生は、必修科目5単位の履修により、専門看護師強化コースを修了することとなります。なお、CNS研修の履修は必修ではありません。
- ・専門看護師強化コース修了生が千葉大学大学院看護学研究科博士後期課程に進学した場合、「組織における高度実践看護論」は博士後期課程の「看護学特論」、「CNS研修」は博士後期課程「看護学特別演習」の単位として認定します。

## 平成22年度 専門看護師強化コース 開講日程(予定)

科目名	開講日(時限)・時期(日数)
専門看護師のための最新病態学	開講時期:5月～7月 5回は金曜日(Ⅲ)、非常勤講師担当の2回は金(Ⅲ、Ⅳ)。全7回。
専門看護師のための最新薬理学	開講時期:5月～7月 5回は金曜日(Ⅱ)、非常勤講師担当の2回は金(Ⅳ、Ⅴ)。全7回。
コンサルテーション実践強化演習	開講時期:10月～11月及び1月
組織における高度実践看護論	開講時期:7月～9月及び3月 7月24日(土)「Ⅰ～Ⅳ」、金曜日4日間の集中講義。全15回。
CNS研修	がん看護・母性看護・小児看護:8月頃(10日間程度) 老人看護:9月頃(10日間程度)

※開講日程は、講師や研修の受け入れ機関の都合等により、変更となる可能性があります。

(参考) 講義時間	I 8:50～10:20
	II 10:30～12:00
	III 12:50～14:20
	IV 14:30～16:00
	V 16:10～17:40

(4)受講票(本研究科所定のもの)は受講科目ごとに作成の上、次により提出してください。

提出期間 平成22年4月12日(月)～平成22年4月23日(金)

提出場所 千葉大学看護学部学務グループ大学院担当

なお、受講票用紙は、選考結果通知書と同時に送付します。

### 8. 単位の付与

授業科目を履修し試験に合格した場合、所定の単位が付与されます。

また、所定の5単位以上を修得した専門看護師強化コース履修生には、修了時に専門看護師強化コース修了証を交付します。

### 9. その他

(1)一旦納入した検定料は、いかなる理由があっても返還いたしません。

(2)出願に際して不明な点があれば、下記までお問い合わせください。

千葉大学看護学部学務グループ大学院担当

〒260-8672 千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

TEL 043-226-2450 FAX 043-226-2382

Email: [tae5667@office.chiba-u.jp](mailto:tae5667@office.chiba-u.jp)